

南高不落



北海道南幌高等学校

空知郡南幌町元町3丁目2番1号

電話 011-378-2248 F A X 011-378-2629

[http:// www. nanporo. hokkaido-c. ed. jp](http://www.nanporo.hokkaido-c.ed.jp)

第56回卒業証書授与式 学び舎を巣立つ26名

確かな春の訪れを感じさせる穏やかな3月1日（水）、南幌高校第56回卒業証書授与式が多くのご来賓や保護者に見守られながら厳粛に行われました。卒業証書を手にする事で卒業を実感するとともに、尾形雅史校長が式辞の中で述べた「感謝と感動」、校訓である「自主自律」がどんな時や場所でも卒業生の支えになるとの言葉を胸に慣れ親しんだ学び舎を巣立つ決意を新たにしました。

在校生を代表して久保武蔵君（南幌中出）が先輩への感謝とエールの送辞を読み上げ、卒業生からは高谷克希君（江別中央中出）が代表して成長を支えてくれた保護者、地域、先生方へのお礼を伝えるとともに未来を託す後輩達に思いを込めた答辞で卒業式を締めくくりました。



卒業生の入場



卒業証書授与



校長式辞



送辞：久保武蔵君



答辞：高谷克希君



担任が先導し卒業生退場

平成28年度卒業生進路状況 粘り強く頑張れ！

就職や進学など3年生一人ひとりが進路希望を実現させるために高校に入学してから様々な取組を重ね、夢や希望を実現しました。春からは26名それぞれが自分が選び、実現した場所で社会人として、または学生として次の目標に向かって輝くことを期待します。

	進路	男 子		女 子		合 計	比率内訳
		希望	決定	希望	決定		
進 学	4年制大学	・	・	・	・	11	42.3%
	短期大学	・	・	・	・		
	専門学校	7	7	4	4		
就 職	公務員	4	4	・	・	14	53.8%
	民間企業	7	7	3	3		
進路未定		1		・		1	3.8%
合 計		19		7		26	

南幌高校支援事業

今年度から南幌町による南幌高校支援事業進学入学金補助の対象となった10名の専門学校進学者に10万円の補助金が町より交付されました。補助金は大学20万円、短大・専門学校10万円となっています。

主な進学先

青山建築デザイン医療事務専門学校 札幌科学技術専門学校 北海道中央調理技術専門学校
札幌マンガ・アニメ学院 北海道立札幌高等技術専門学院 北海道芸術デザイン専門学校
札幌医療秘書福祉専門学校 札幌ベルエポック美容専門学校 吉田学園動物看護専門学校

主な就職先

陸上自衛隊自衛官候補生 株式会社小林本店 株式会社ホットランド 有限会社段坂組
有限会社機弘社 株式会社ウィルコミュニケーションズ 和田設備 社会福祉法人藤の園
ダットジャパン株式会社 東京ホルモン株式会社

南幌高校PTA国際交流事業海外研修 29. 1.5~1.11

今回の国際交流事業海外研修はオーストラリアのブリスベン・ゴールドコーストで実施されました。派遣された5名は、語学研修を中心に現地の家庭にホームステイをする中で人々の日常生活や文化に触れ、観光では学ぶことのできない貴重な時間を過ごすことができました。今回から事業費の3分の1を南幌町より支援していただき、これまで以上の内容で実施することができました。次回は3年後の平成31年度に実施される予定です。また、研修の様子や体験についての報告会を2月28日に開催しました。



語学レッスンの様子



語学レッスン修了証



コアラとともに



真夏の青い空



青い海と白い砂のビーチ



国際交流報告会 2月28日



選挙模擬投票講座 2. 1

南幌町選挙管理委員会のご協力を得て、1~2年生を対象に選挙模擬投票出前講座を実施しました。実際に使われている記載台や投票用紙を使つての模擬投票と開票と集計を体験するなど、やがて主権者となる意識を高めました。

カタリバ〜大学生との対話による講演と意見交換



今回、初めての取組として「カタリバ」を行いました。生徒達が道内の大学生との対話を通じて将来の進路や目標について考え語り合うということで「カタリバ」と呼ばれています。年齢の近い大学生が相手と言うことで普段は見られない生徒の姿がありました。自分と同じ悩みや困難を経験した学生を生徒が選び、グループに分かれて語り合っている様子です。物事の見方や考えるきっかけとして欲しいと思います。

卒業生進路講話 3. 17



南幌高校卒業生3人を講師として進路に関わる講演会を開催しました。農業後継者としての遣りがいや転職を経験したこと、福祉施設で働きながら成長を目指していることなど講演をとおして高校生活に目標を持つことを伝えていただきました。

子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰など学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関することを相談してください。(24時間)

電話 0120-3882-56

メール

doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

